

改善箇所説明図



注) は、改善プログラムに書き換える部品を示す。

不具合の内容

- ① クラッシュ セーフティ モジュール(ACSM6)のプログラムが不適切なため、レストレイント システム、歩行者保護または高電圧バッテリーユニットのシャットダウン機能に不具合が発生した場合に、チェックコントロールメッセージまたはエアバッグ警告灯が点灯しない可能性がある。そのため、運転者がシステムの異常を認識できないおそれがある。
- ② 統合ブレーキシシステム (DCS/VIP) のプログラムが不適切なため、特定エリアの交差点においてシステムがクラッシュする。そのため、速度が低下したり、パワステ機能が停止したり、エアバッグ等の様々な警告灯が点灯したりするおそれがある。

改善の内容

- ①クラッシュ セーフティ モジュール (ACSM6)のプログラムを対策プログラムに書き換える。
- ②統合ブレーキシシステム (DSC/VIP) のプログラムを対策プログラムに書き換える。

なお、改善のためのプログラムの書き換えは、下記のいずれかで行う：

- 販売店に入庫して診断機により実施する。
- 対象車両へ遠隔配信にて配信し、使用者自身でインストールしてもらう。

識別：作業完了車は、液晶モニターの設定画面で表示させることが出来るプログラムのバージョンが、07/2022.33 以上であることにより識別する。